

第5節 企業が主導するリビングラボの可能性について

駒橋恵子（東京経済大学コミュニケーション学部 教授）

1. はじめに

本研究会に参加し、リビングラボに関する諸地域の取り組みがあることを知った。スケジュールが合わずに実地調査ができなかったため、企業戦略を専門とする研究者として、他の事例を紹介しておく。

2. 川崎市と富士通のリビングラボ

川崎市と富士通は、急速に変化し複雑化する時代に、「社会や地域の課題をテクノロジーによって解決し、持続可能な未来都市の実現に向けて連携を強化」するため、2021年6月に連携強化を発表した。昨今の社会課題等を踏まえ、まちの価値向上につなげるために、「健康」「安全安心」「環境」「仕事・暮らし」の4テーマで検討を重ねている。

具体的な取り組みの一つが、市民が能動的に関わり、持続可能な未来を共に創り上げる「リビングラボ」である。川崎工場周辺には約2,000人の富士通従業員が居住しており、市民としての声を集めやすく、また川崎工場という自由に活用できる実践環境が整っている。市民の声を集め、まちづくりに還元するようなモデルを作っていこうと、2021年7月には、川崎工場周辺に居住する富士通従業員と川崎市・中原区の職員が参加して、未来のまちの姿について「こうあってほしい！」という想いを生活者の視点で自由に語り合うオンラインワークショップを実施し、住民視点での意見やアイデアを出した。この意見は、富士通の「川崎市から始めるスマートシティの取り組み」を実現するためのヒントとなる。このリビングラボにはJR東日本や大日本印刷も参加しており、今後の施策が注目される。

なお富士通総研は「防災科学リビングラボ」の事務局も担っており、「実際の人々の暮らしや地域の中で、防災科学に基づいた社会実験を重ねるオープンイノベーションの活動」を行っている。

3. 大阪商工会議所の2025年大阪万博に向けての取り組み

2020年8月、人とロボットが共通認識を持つ未来社会の実現に向けて、異業種企業が集まる「コモングラウンド・リビングラボ」が大阪に設置された。コモングラウンドとは、(公社)2025年日本国際博覧会協会 People's Living Lab 促進会議有識者の豊田啓介氏が提唱する概念で、Society5.0 実現に向けた汎用的なインフラとなりえるプラットフォームである。大阪商工会議所は、2019年8月に「大阪コモングラウンド実装勉強会」を設置し、豊田氏をファシリテーター、

三菱総合研究所（万博みらい研究会）を共同事務局として、企業 11 社と協議を重ねてきた。参加企業は、NTTドコモ、大阪ガス、大和ハウス工業、竹中工務店、東芝、中西金属工業、NTT西日本、NEC、パナソニック、阪急阪神不動産、日立製作所である。2021年7月には、異業種でコモングラウンドを実装・実証する世界初の実験場として、中西金属工業の工場敷地内に、「コモングラウンド・リビングラボ」を開設した。実験領域は、まずは自律型モビリティや AR・VR 等が対象である。さらに 2022 年には、「コモングラウンド・リビングラボ」を実証フィールドとして、スマートシティ実現に向けた新ビジネスを一般募集した。募集期間は 2022 年 10 月から 2023 年 3 月末で、実験期間は 2024 年 3 月 31 日までである。寄せられた提案は、内容や要件等の確認の後、実施に向けた調整をはじめ、広報・プロモーション等を支援し、CGLL 利用料の一部を助成する（1 社につき 5.5 万円を上限）。

4. まとめ

以上 2 つの事例は、いずれも緒に就いたばかりだが、コロナ禍でも着実に活動が続けて来た「リビングラボ」であり、産官の協働によるプロジェクトである。

本来のリビングラボは、「Living（生活空間）」と「Lab（実験場所）」を組み合わせ、生活者視点に立った新しい商品・サービスを生み出す活動だという。この言葉の意味通りなら、企業や大学など実行部隊の関与が不可欠で、何らかの成果物を目的とした活動であって、「課題の検討」だけで終わってはならないはずである。企業の活動には、目的が求められる。決して短期的な財務目標だけではなく、長期的なステークホルダーの信頼獲得やブランドの確立など、抽象的な理念であることも多い。リビングラボも、目的が「連携・協働」に留まらず、その結果としての成果を求めることで、存在価値が高まるのではないだろうか。また、市民の意見は当然ながら素人の思い付きなので、それをヒントとして、実用化するためには、企業の技術やノウハウと、予算が求められる。産官学の横断的な協力体制を作り、組織的・継続的な活動に発展してほしい。

【参考資料】

野村総合研究所「日本におけるリビングラボの行方—企業が主導する社会的課題の解決方法として—」『NRI Public Management Review』2021年9月号

<https://www.nri.com/>

[/media/Corporate/jp/Files/PDF/knowledge/publication/region/2021/09/2_vol218.pdf?la=ja-JP&hash=D9D82E15B4D6AF99CF06C800260F43124D192FA9](https://www.nri.com/media/Corporate/jp/Files/PDF/knowledge/publication/region/2021/09/2_vol218.pdf?la=ja-JP&hash=D9D82E15B4D6AF99CF06C800260F43124D192FA9)

富士通プレスリリース <https://pr.fujitsu.com/jp/news/2021/06/23.html>

フジトラニュース（Fujitsu transformation news）

<https://www.fujitsu.com/jp/microsite/fujitsutransformationnews/2021-08-23/01/>

電子情報通信学会第9回DPF研究会資料

<https://www.ieice.org/~dpf/wp-content/uploads/2021/11/2021.12.24-DPF%E7%A0%94%E7%99%BA%E8%A1%A8%E8%B3%87%E6%96%99.pdf>

富士通総研「防災リビングラボ」2021年度活動報告

<https://www.fujitsu.com/jp/group/fri/resources/events/other/bosai-livinglab-202112.html>

大阪商工会議所記者発表資料

https://www.osaka.cci.or.jp/Chousa_Kenkyuu_Iken/press/200721cgll.pdf

https://www.osaka.cci.or.jp/Chousa_Kenkyuu_Iken/press/210701cmn.pdf

https://www.osaka.cci.or.jp/Chousa_Kenkyuu_Iken/press/221017cgll.pdf